



がっこう
学校だより

がっこう
2月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL 045-581-3248

がっこうきょういくもくひょう まな あ たか あ あす ひら とよおか こ
学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

ひとマス進む

ふくこうちょう たかぎ けいこ
副校長 高木 圭子



せんじつ ねんせい どうとく じゆぎょう おこな ひ うつく
先日、3年生のクラスで道徳の授業を行いました。その日は「美しい
ものに感動する心をもつこと」がねらいで、子どもたちが「美しい」と
思ったものや出来事を話し合いました。海や川の水面がキラキラしていた
こと、家族で見た初日の出、スカイツリーから見た東京タワー、水族館で
見た魚たち、朝の温泉で笹が風に吹かれた時の音、イルミネーション、絵画、
けがをした友だちに「大丈夫？」と言って保健室に連れて行った人…等々、

はなし つ うつく み かんじゆせい ゆた じょうけい う はな
話が尽きないほどたくさんの美しいものを見つけていて、感受性の豊かさと情景が浮かぶように話すこ
とができる表現力に感心しました。その授業の振り返りでは、「美しいものがたくさんあって、それに
気づくみんながすごい。」「人によって美しいと思うものは違っても、
美しいと思う気持ちは同じだ。」「美しいって気持ちがいい。」などと
友だちの話から、さらに自分の考えを深める姿も見られました。



こんねんどう ほんこう じゆてんけんきぎゅう とくべつ きょうか どうとく とく
今年度、本校では重点研究として「特別の教科 道徳」に取り組んで
います。横浜市では道徳の学習を通し、「自己を見つめ考えを深める姿」
「友だちと自分の考えを比べながら、多面的・多角的に考える姿」
「日常生活や今後出会うであろう場面や状況において、適切な行為を

しゆたいてき ほんだん じっせん ないめんてきししつ ほくく すがた めざ じゆうてん
主体的に判断し、実践することができるような内面的資質を育もうとする姿を
目指しています。重点研究では、特に「自分の気持ちや考えを進んで表現し、互いのよさや違いを認め合い、よりよい生き方を
求める子の育成」に焦点を当てています。教師はどうしたら子どもたちが表面的でなく自分の課題として
考えられるか、本音で話し合うにはどう質問したらよいか、思考しやすいよう黒板を効果的に使うにはど
うしたらよいか等々、互いの授業を見合い、外部の講師にも指導をいただきながら、授業改善に努めてい
ます。ご家庭でも時々道徳について話題にさせていただけたら幸いです。

いぜん 6ねんせい たんにん とき そつぎょうぶんしゅう ねんかん ふ かえ こ
以前6年生担任だった時、卒業文集のクラスページで、1年間を振り返る「クラスすごろく」を子ども
たちが考えていました。その中の一マスに「道徳の授業 少しいい人にな
れる気がする ひとマス進む」というマスがありました。週に一度、
よりよい自分になることに向かって、自分について立ち止まって考える
時間、ちょっとやってみようかな、頑張ってみようかなと自分を励まし、
「ひとマス」進める時間になってほしいと思います。



こんげつ りかい きょうりよく ねが
今月もご理解とご協力をお願いいたします。